

GMO フィナンシャルHD

2020年12月期第2四半期

決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 CEO 鬼頭 弘泰
常務執行役 CFO 山本 樹

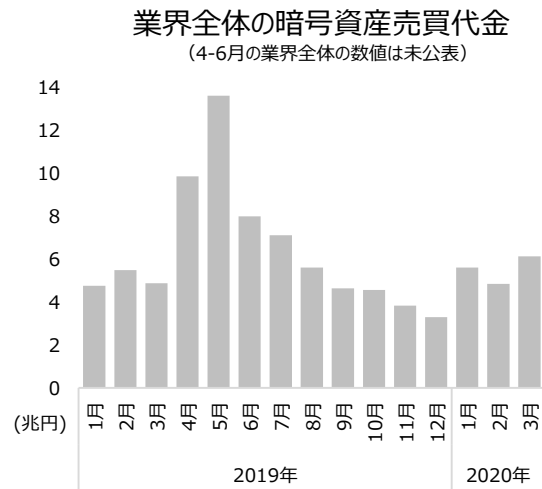
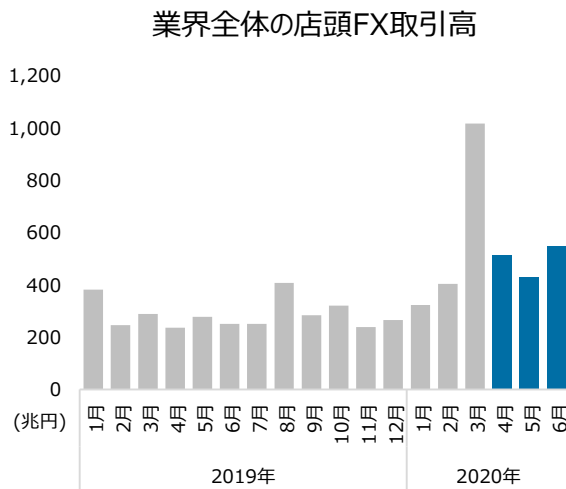
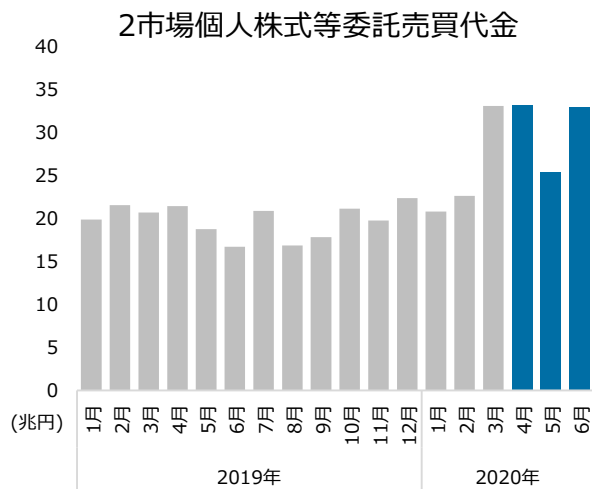
2020年7月29日

■ 決算概要

事業概況

Appendix

- 株式市場・外国為替市場は、取引高が引き続き高水準で推移
 - ▶ 2市場個人株式等委託売買代金は91兆円（前年同期比61.0%増）
 - ▶ 業界全体の店頭FX取引高は1,490兆円（同95.6%増）
- 暗号資産は、ビットコインを中心に4月末から5月にかけてボラティリティが上昇するも、6月以降は低調に推移



・日本取引所グループ、金融先物取引業協会、日本暗号資産取引業協会の公表資料より当社作成

- ・ Q1に引き続き、営業利益38.1億円と好業績（前年同期比29.9%増）
- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて在宅勤務体制へ移行するも、業績への影響なし

FX

- ・ 2020年1月～6月の取引高で**国内第1位**を奪還

CFD

- ・ 四半期ベースの営業収益が**22.6億円**と大幅増収（2019年12月期のCFD年間収益は21.3億円）

証券

- ・ 株式取引にかかる委託手数料は国内ならびタイ王国の好調な株式市場を背景に、前年同期比**34.7%**の増収

暗号資産

- ・ 増資引き受け等により議決権シェアが58.3%から73.9%へ
- ・ 5月1日にGMOコインの第一種金融商品取引業者登録が完了

証券・FX事業が好調に推移し、**過去最高業績**を記録

	2019年12月期 (2019年1-6月)	2020年12月期 (2020年1-6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	158.7 億円	200.6 億円	41.9 億円	26.4 %
純営業収益	148.1 億円	190.4 億円	42.2 億円	28.5 %
営業利益	42.8 億円	78.6 億円	35.7 億円	83.5 %
経常利益	41.8 億円	76.5 億円	34.6 億円	82.8 %
最終利益	25.0 億円	47.7 億円	22.7 億円	90.7 %

第2四半期決算(1-6月) | セグメント別の状況(前年同期比)

()内は前年同期比

2019年1-6月

2020年1-6月

証券・FX事業

営業収益

135.2 億円

178.9 億円 (32.3%)

営業利益

38.4 億円

71.9 億円 (87.1%)

暗号資産事業

営業収益

20.4 億円

18.8 億円 (△7.5%)

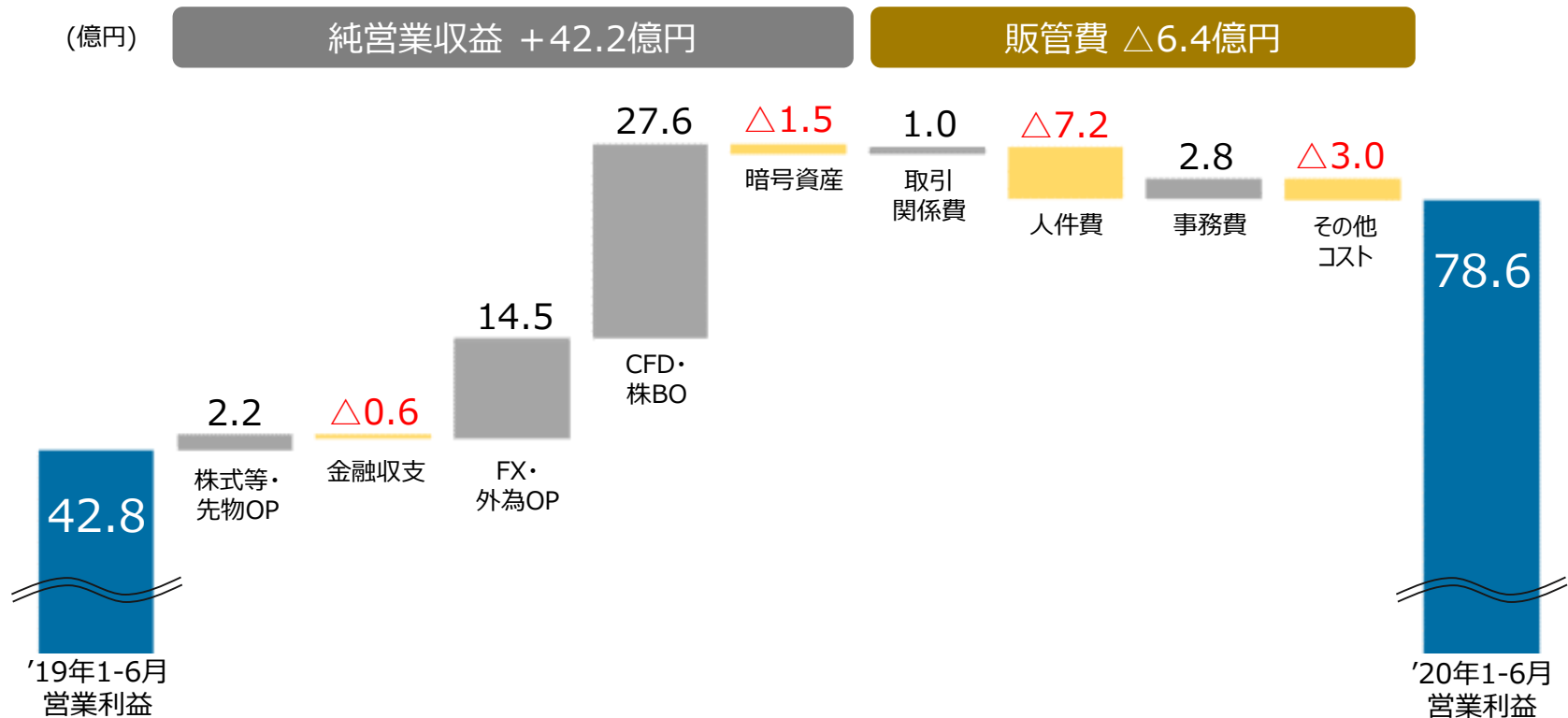
営業利益

3.6 億円

6.0 億円 (65.5%)

第2四半期決算(1-6月) | 営業利益増減(前年同期比)

店頭FX・CFD等の店頭デリバティブ取引が引き続き好調、大幅増収増益で着地



第2四半期決算(4-6月) | サマリー(前四半期比)

	2020年12月期Q1 (2020年1-3月)	2020年12月期Q2 (2020年4-6月)	前四半期比	
			増減額	増減率
営業収益	103.6 億円	96.9 億円	△6.6 億円	△6.4 %
純営業収益	98.3 億円	92.0 億円	△6.3 億円	△6.4 %
営業利益	40.4 億円	38.1 億円	△2.3 億円	△5.8 %
経常利益	38.2 億円	38.3 億円	0.1 億円	0.5 %
最終利益	23.4 億円	24.3 億円	0.9 億円	3.9 %

第2四半期決算(4-6月) | セグメント別の状況(前四半期比)

()内は前四半期比

2020年1-3月

2020年4-6月

証券・FX事業

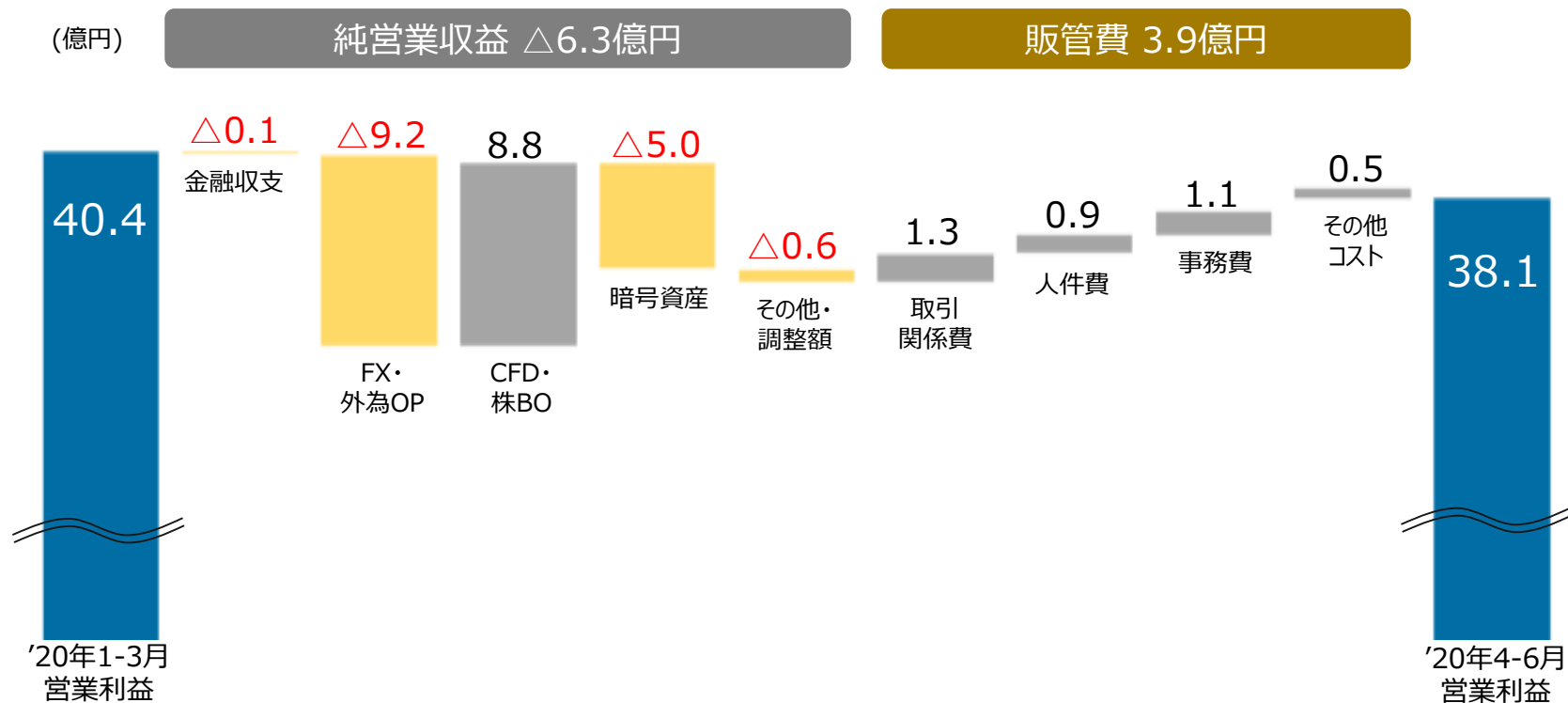
営業収益	90.2 億円	88.6 億円 (△1.7%)
営業利益	34.4 億円	37.4 億円 (8.6%)

暗号資産事業

営業収益	11.9 億円	6.8 億円 (△42.6%)
営業利益	5.6 億円	0.3 億円 (△93.7%)

第2四半期決算(4-6月) | 営業利益増減(前四半期比)

CFDの利益が他の減少幅をカバーし、過去最高益のQ1に次ぐ営業利益を計上



四半期業績推移 | 営業収益(セグメント別/商品別)

(億円)

■ FX・外為OP

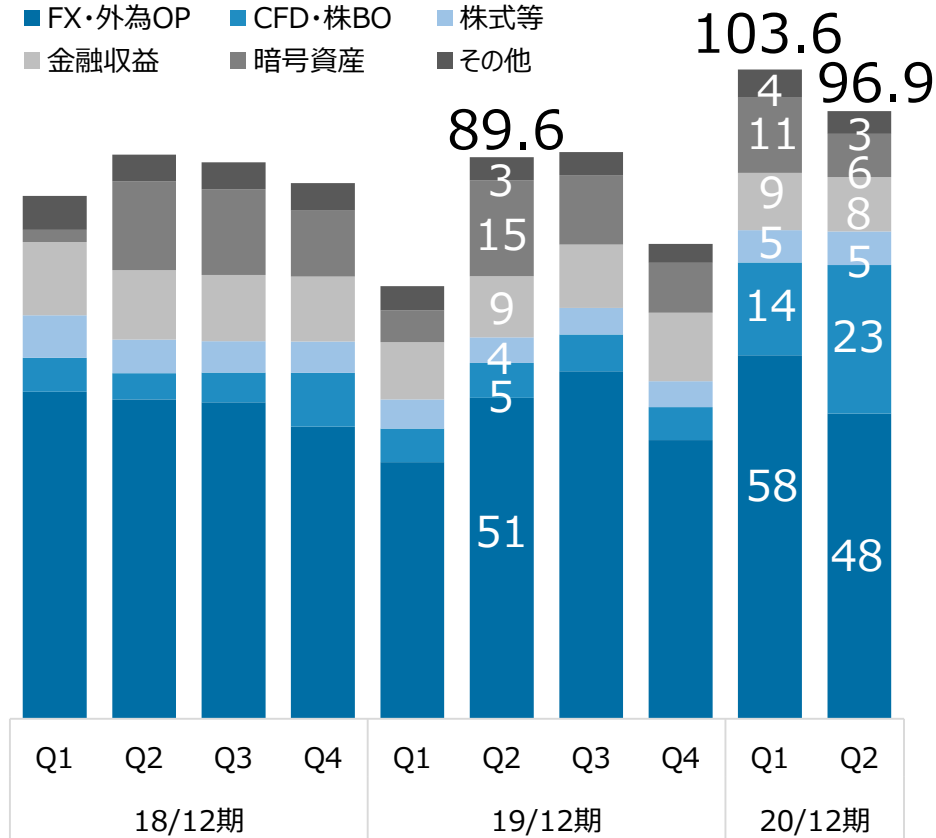
■ CFD・株BO

■ 株式等

■ 金融収益

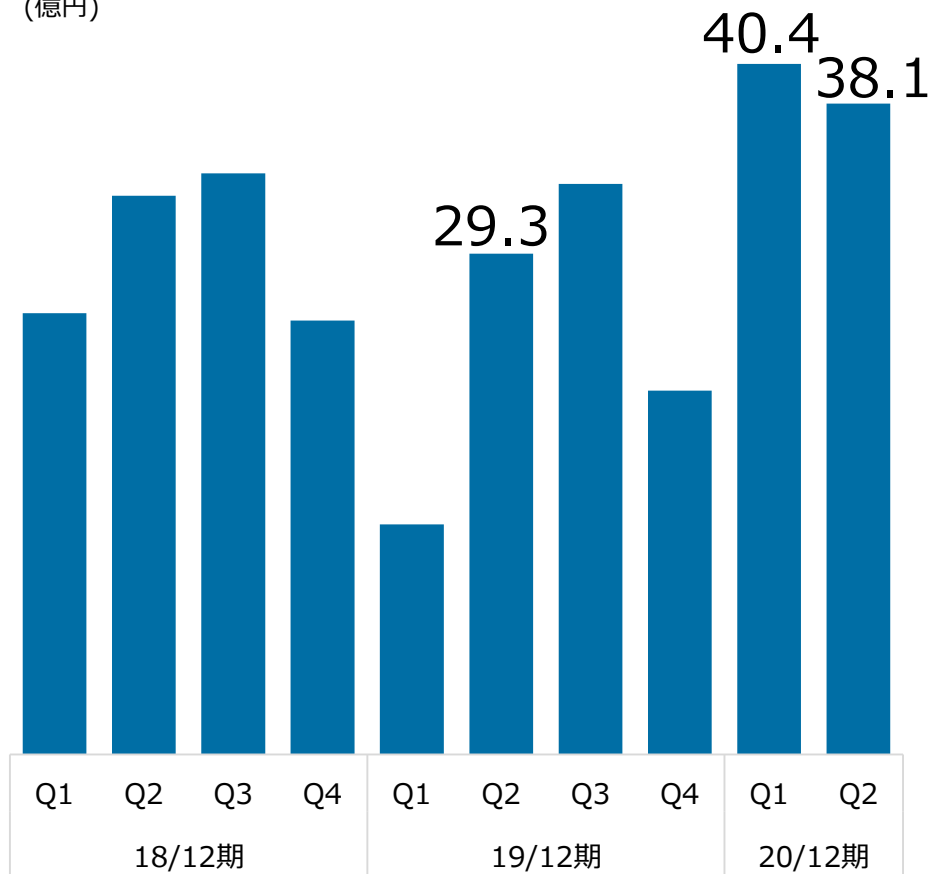
■ 暗号資産

■ その他



四半期業績推移 | 営業利益

(億円)



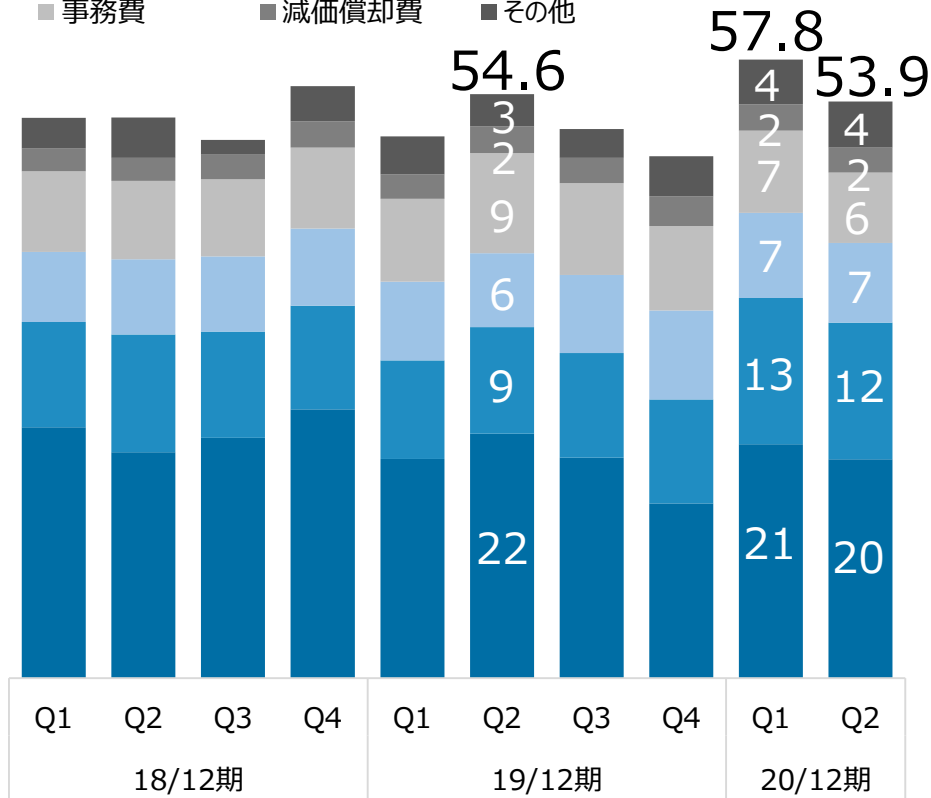
Q/Q
5.8%減益

Y/Y
83.5%増益

四半期業績推移 | 販売費及び一般管理費

(億円)

- 取引関係費
- 人件費
- 不動産関係費
- 事務費
- 減価償却費
- その他



Q/Q
6.9%減

Y/Y
6.1%増

今後の見通し 50~55億円程度

証券・FX事業 : 45億円弱

暗号資産事業 : 7.5億円程度

決算概要

■ 事業概況

Appendix

事業概況ハイライト | 2020年12月期第2四半期(4-6月)

FX

取引高

341兆円

前年同期 174 兆円

取引高シェア

22.7%

前年同期 22.5 %

預り証拠金残高

2,066億円

前年同月末 1,865 億円

CFD

売買代金

15.4兆円

前年同期 5.3 兆円

口座数

14.0万口座

前年同月末 10.6 万口座

預り証拠金残高

474億円

前年同月末 247 億円

株

売買代金

3.4兆円

前年同期 2.5 兆円

売買代金シェア

3.8%

前年同期 4.5 %

信用取引残高

825億円

前年同月末 816 億円

暗号資産

売買代金

3.0兆円

前年同期 4.1 兆円

口座数

31.9万口座

前年同月末 27.1 万口座

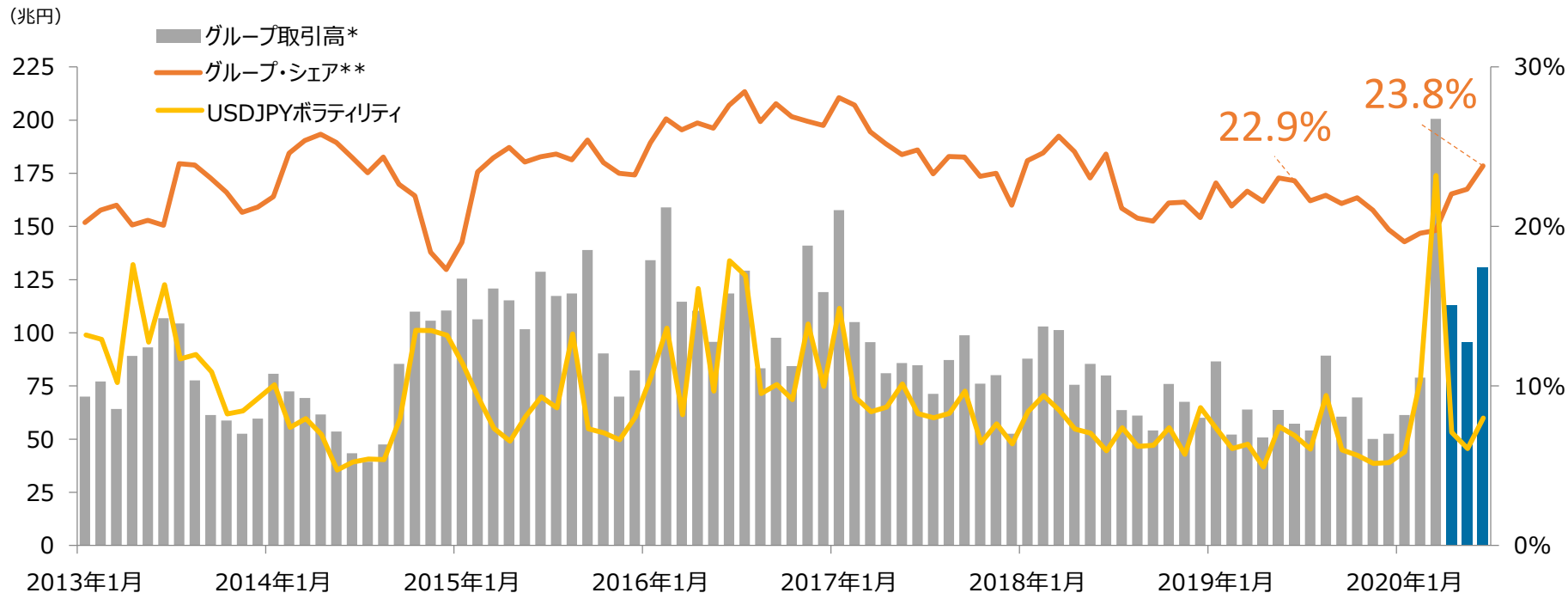
預り資産残高

329億円

前年同月末 357 億円

・FX取引高シェア、株式売買代金シェアは金融先物取引業協会、日本取引所グループ公表資料より当社作成 ・FX(店頭FX)のデータは、GMOクリック証券及びFXプライムbyGMOの合計値
・株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア ・株、CFDのデータはGMOクリック証券の数値

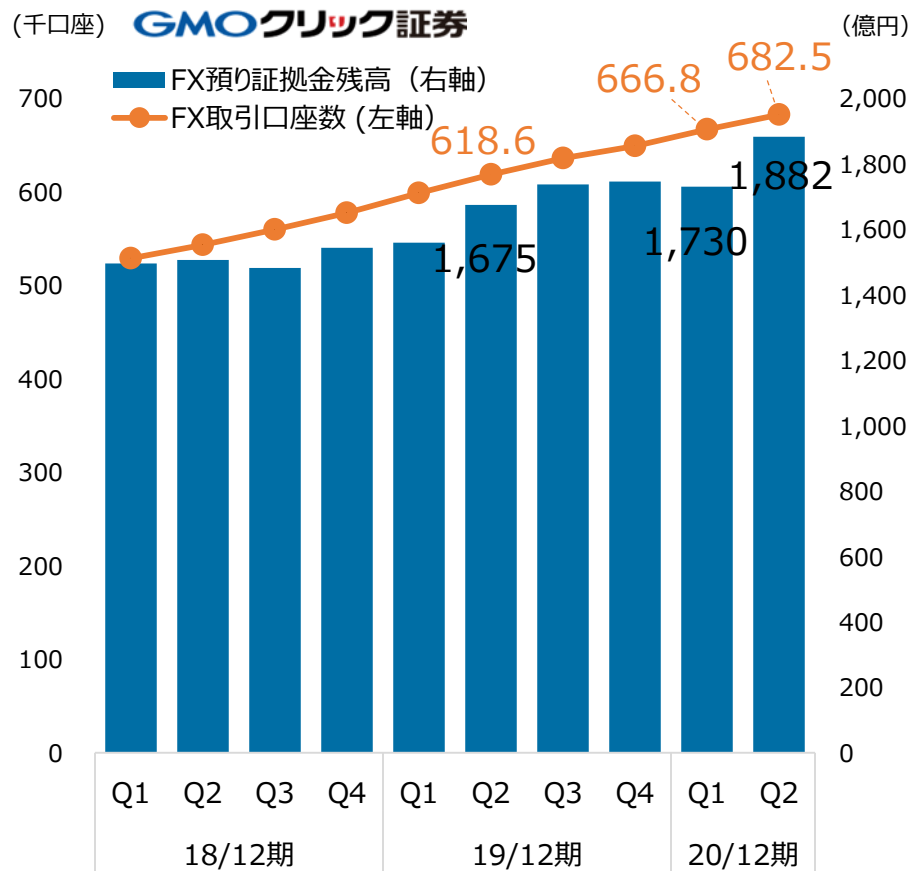
シェア奪還に向けたスプレッド縮小が奏功し、 GMOクリック証券の2020年1月～6月の取引高が国内第1位に



・金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

* 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券とFXプライムbyGMOの合計値

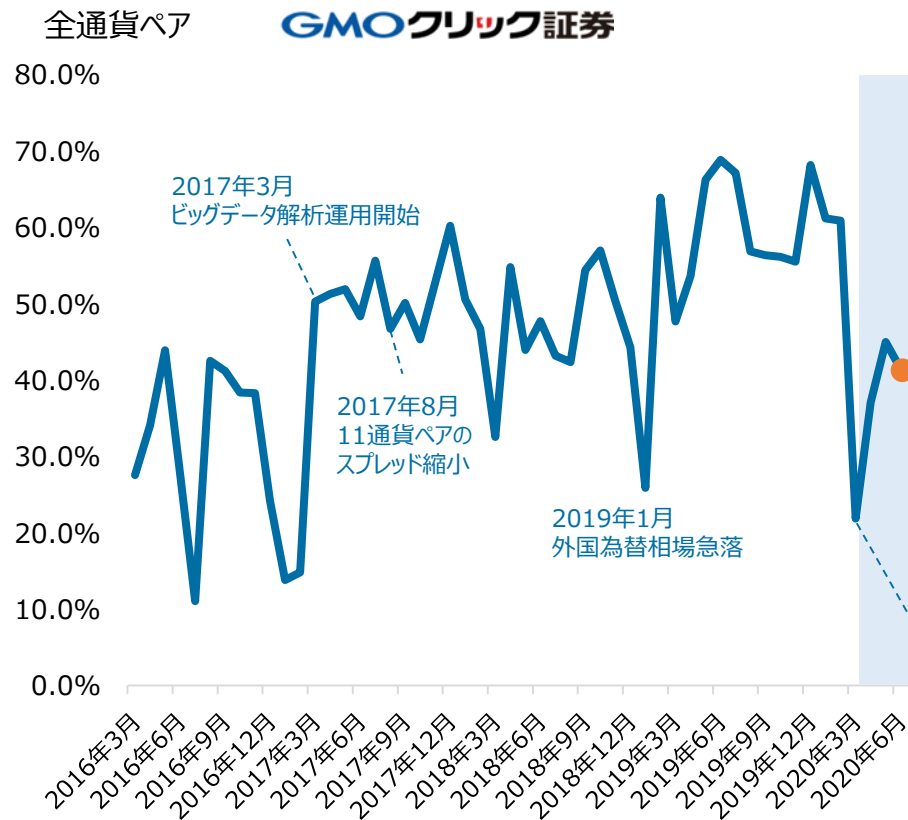
** グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出



預り証拠金残高は 堅調に推移

2020年3月末時点の
預り証拠金残高のシェアは11.5%※

※金融先物取引業協会「四半期統計データ」とGMOクリック証券の預り証拠金残高より当社算出



スプレッド収益率は 回復傾向で推移

収益性改善プロジェクトの
実験的な試みとして、
ドル/円スプレッド0の運用を開始

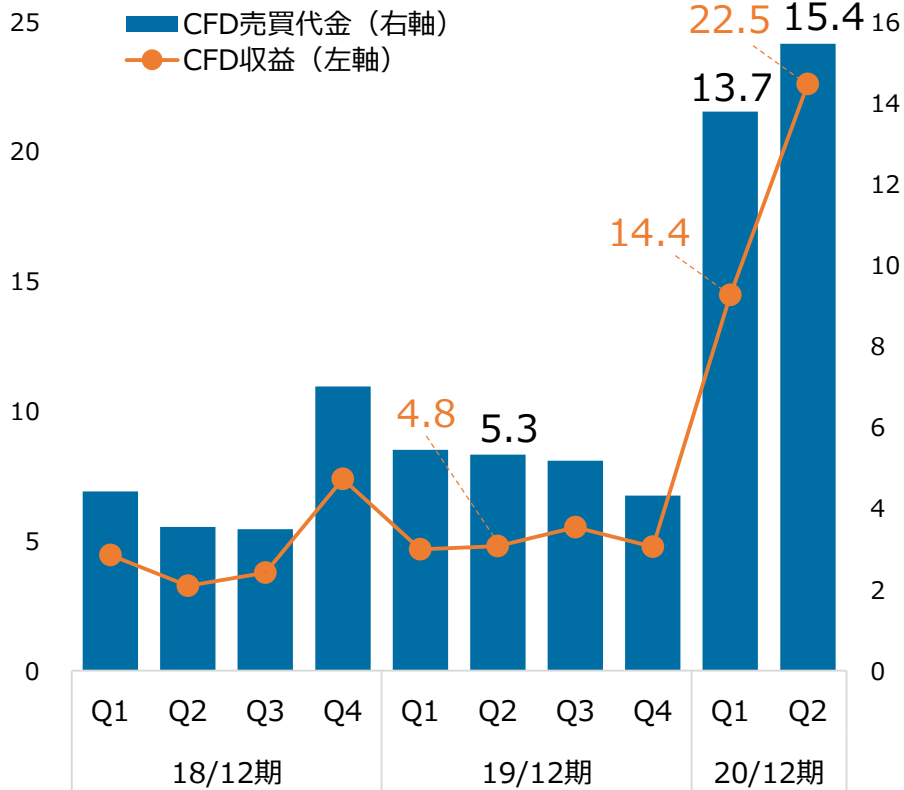
※スプレッドに対して何%の収益が出ているかの比率

CFD | 売買代金・収益の推移

(億円)

GMOクリック証券

(兆円)

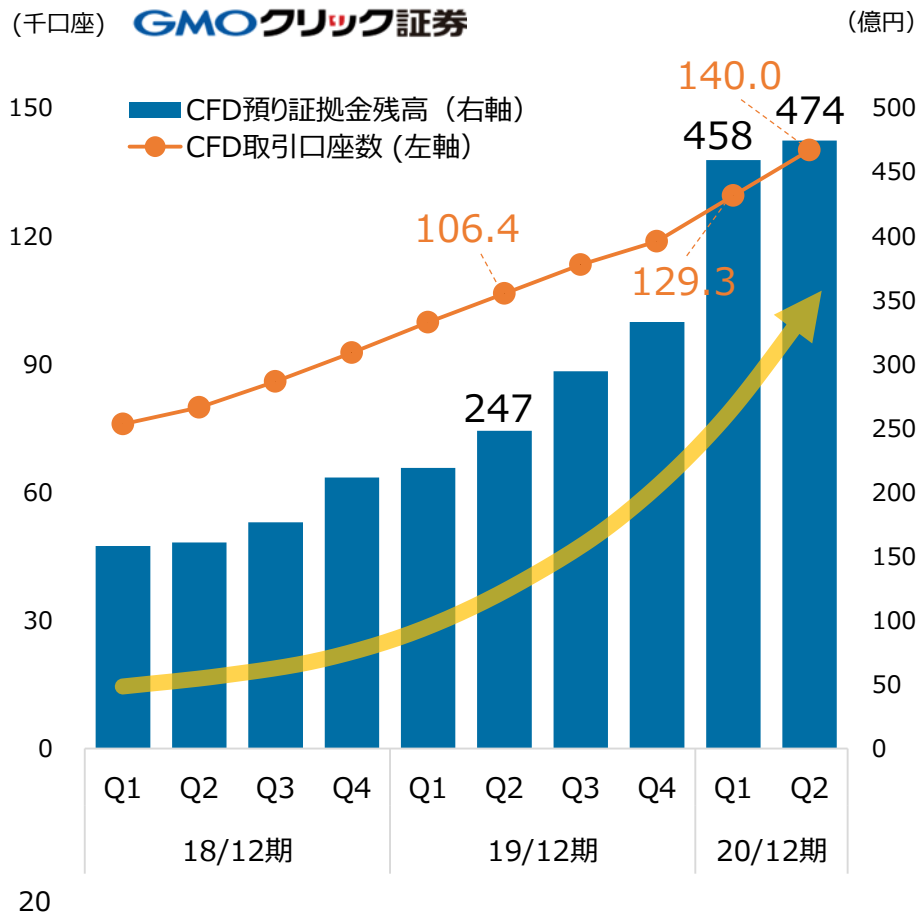


Q/Q

56.2%増収

ボラティリティの高い状態が継続し
売買代金・収益ともに増加

CFD | 口座数・預り証拠金残高の推移

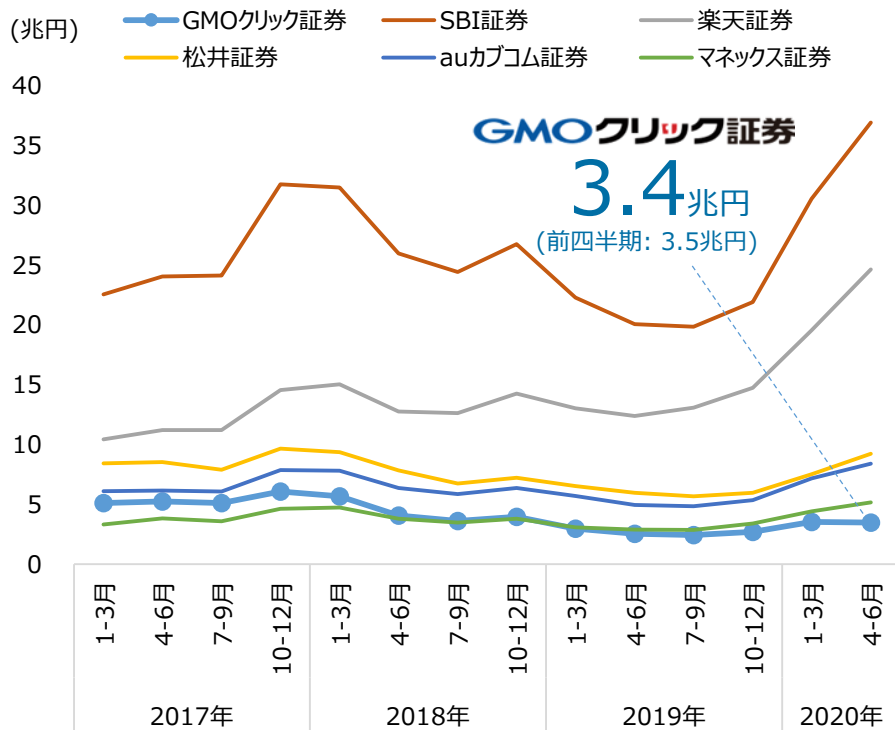


口座数・預り残高は 順調に拡大

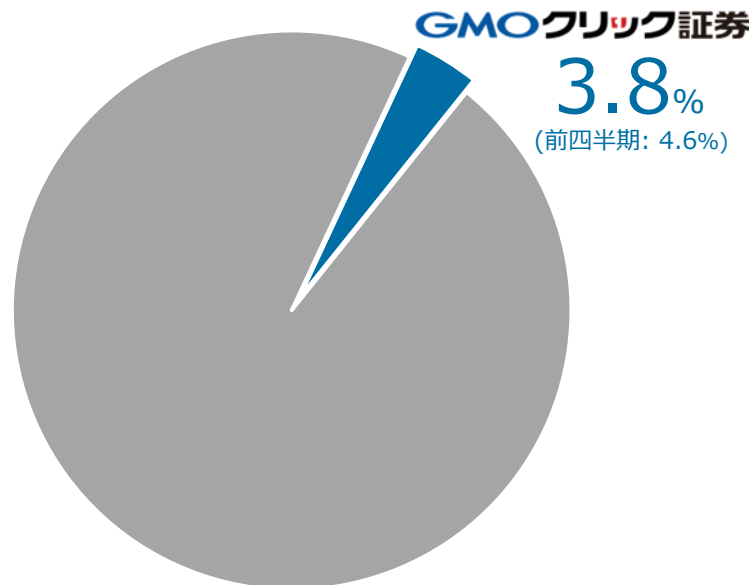
さらなる認知度向上を目指し
プロモーションを強化中

バナー・動画広告の強化、
新規顧客向けキャンペーンの実施等

主要ネット証券株式等売買代金推移

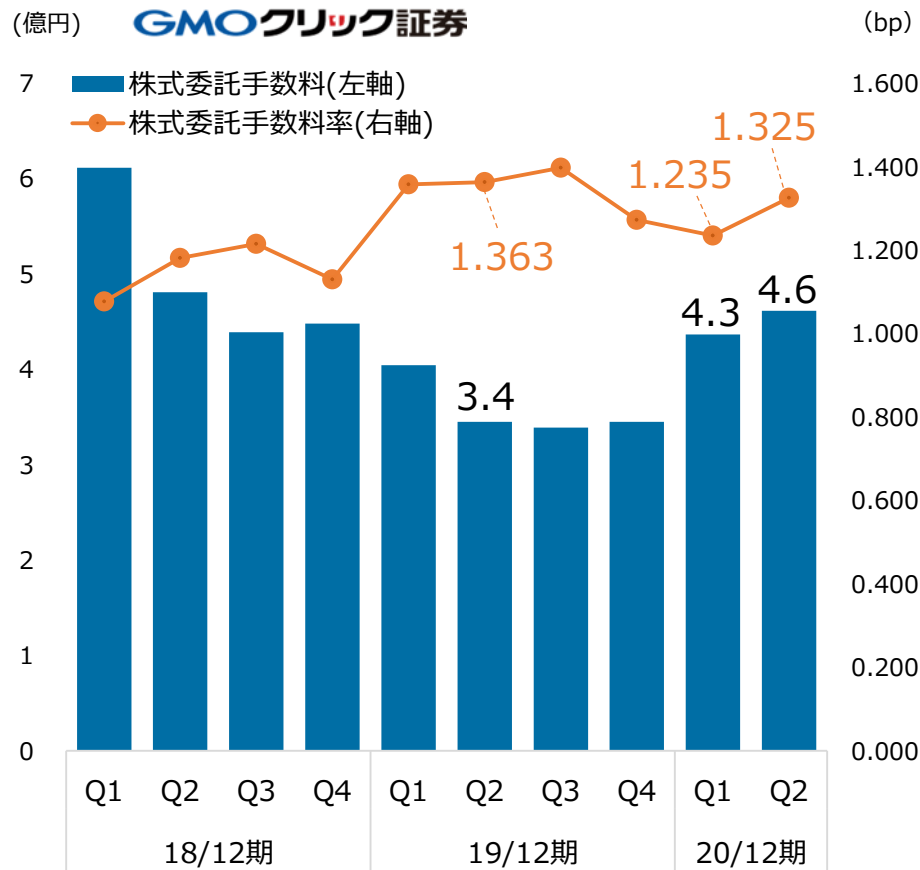


2市場に占める個人株式等委託売買代金シェア (2020年4-6月)



・日本取引所グループ、各社公表資料より当社作成
 ・株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

国内株式 | 株式委託手数料・委託手数料率の推移



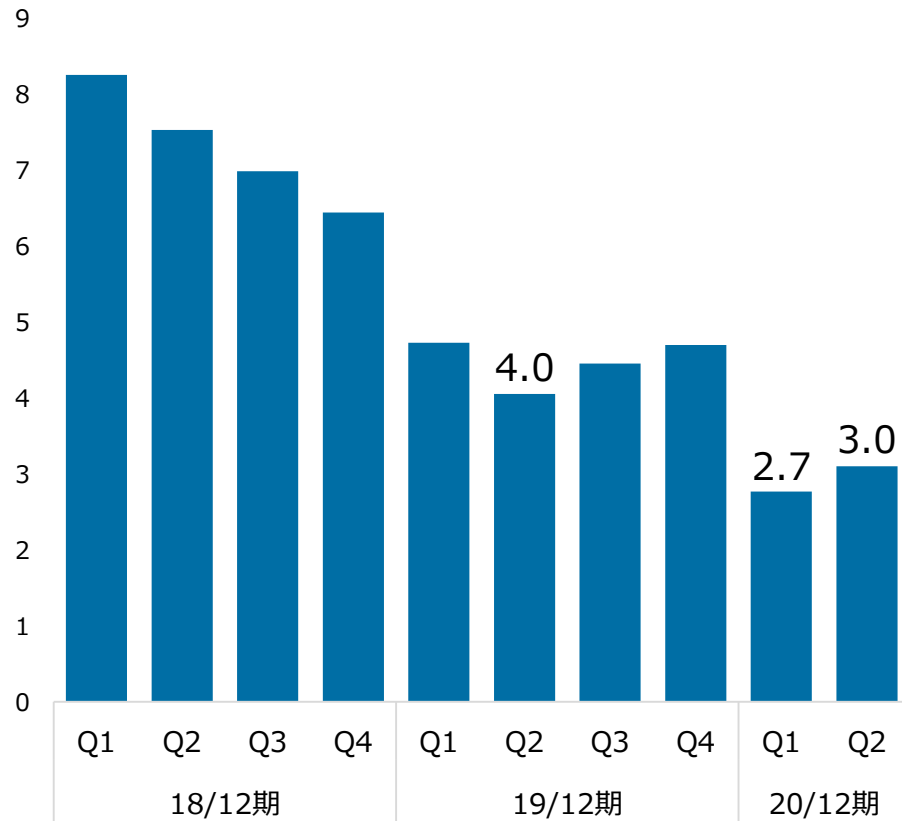
Q/Q

5.7%増収

株式委託手数料率も改善

(億円)

GMOクリック証券



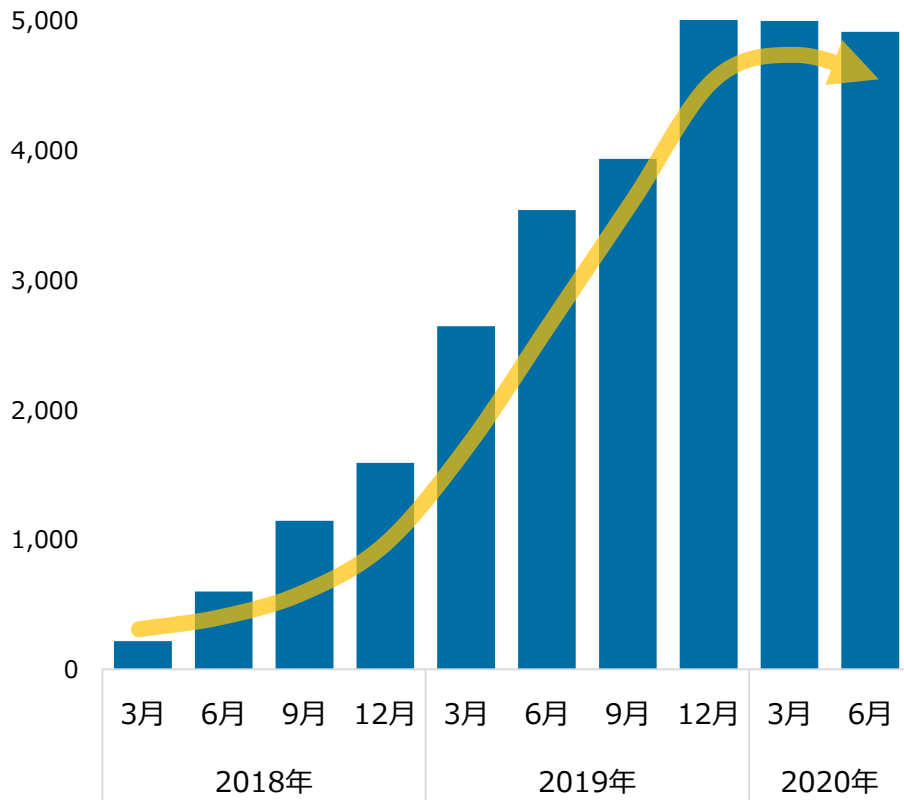
Q/Q

12.0%増

信用取引の自己融資を控えたことで
金融収支は減少傾向で推移

海外株式（タイ王国） | 信用取引残高の推移

(百万TBH) บริษัทหลักทรัพย์ Z.com



コロナ禍の影響で
タイ王国全体の信用残高が
2019年12月末比32%減となるも、
従前と同水準を維持

【シェアの状況】

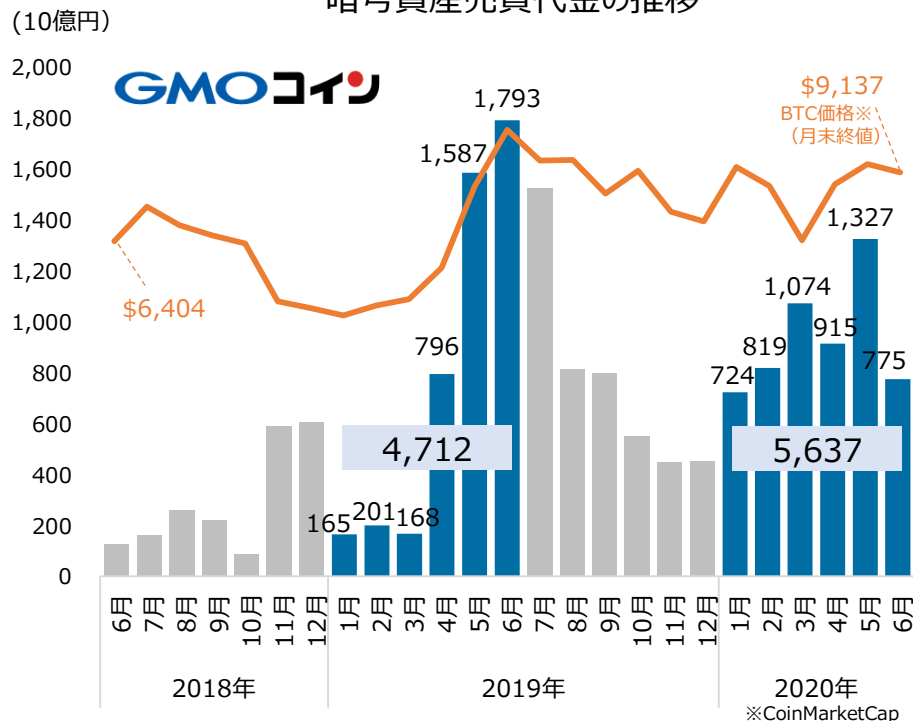
2019年12月末： 8%

2020年 3月末： 11%

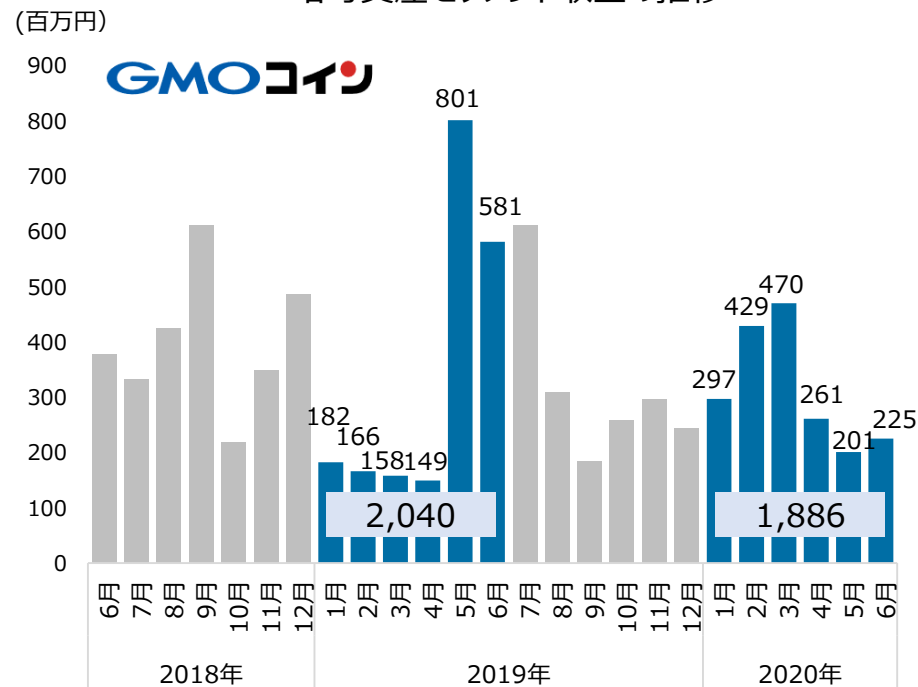
・タイ証券取引所、各社公表資料より当社作成

取引高は増加するも、カバーコストの増加により収益減
収益性の向上・安定化に向けたカバーロジックの改善が急務

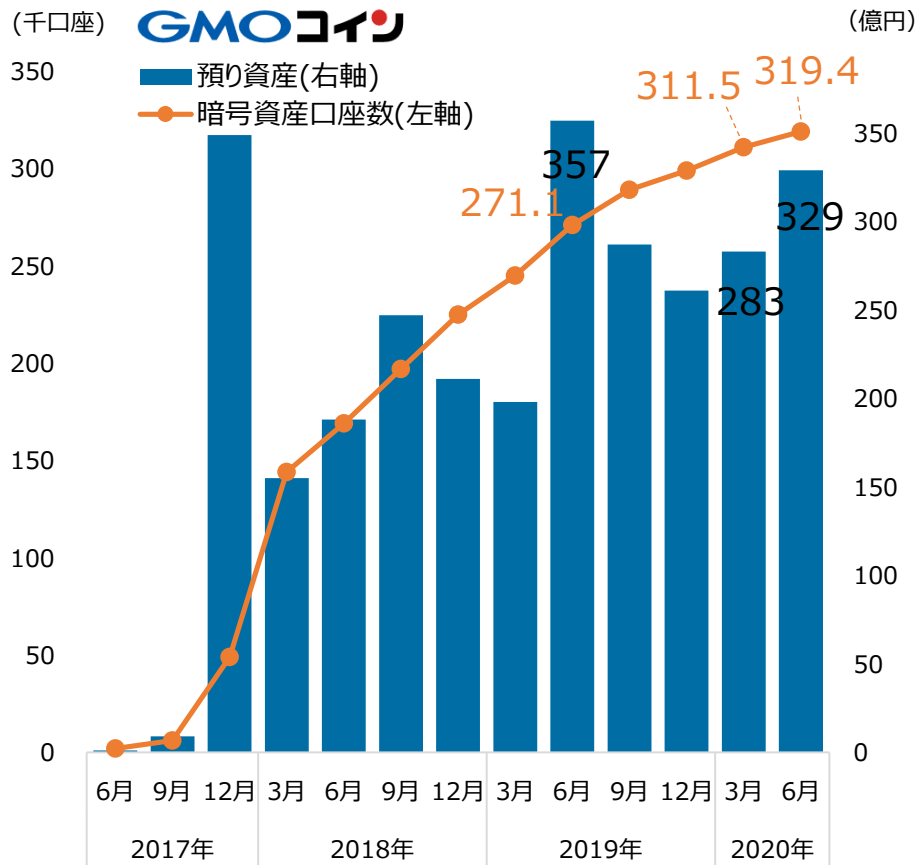
暗号資産売買代金の推移



暗号資産セグメント収益の推移



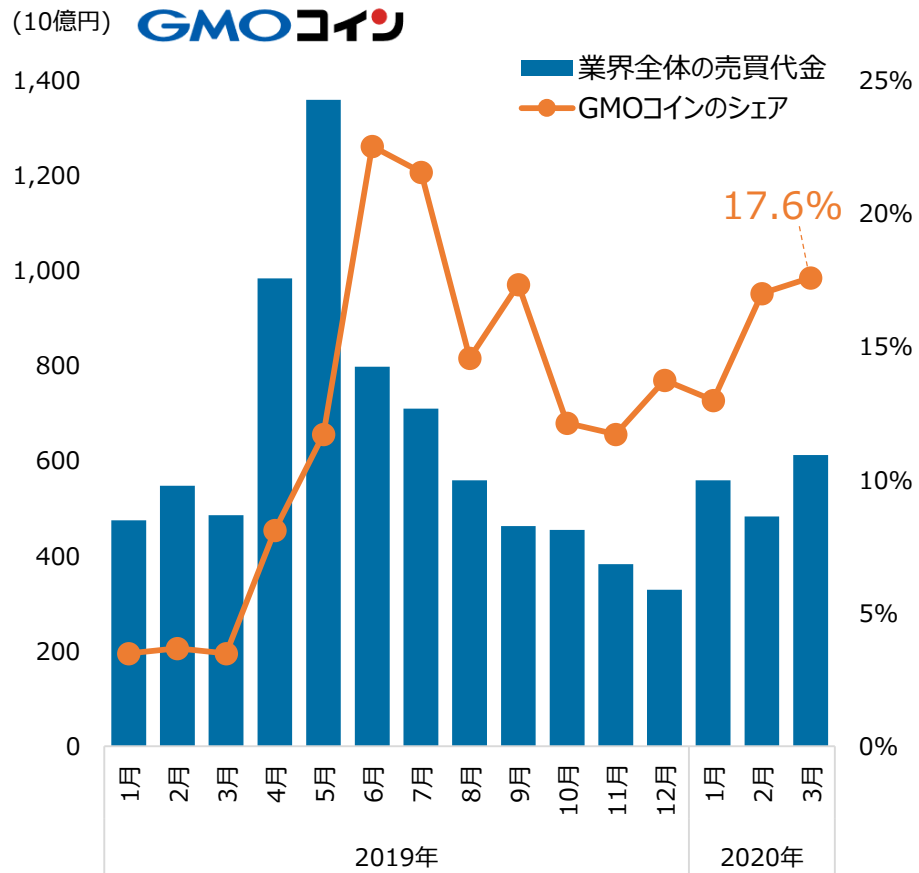
暗号資産 | 口座数と預り資産の推移



顧客基盤は 順調に拡大

オンラインによる本人確認※を導入
最短で申込み当日から取引可能

※オンラインによる本人確認：eKYC (electronic Know Your Customer)



売買代金シェアも 堅調に推移

新規銘柄の取り扱いを開始する等
サービスの拡充を推進し、
さらなるシェア獲得を目指す

・日本暗号資産取引業協会「会員の暗号資産取引状況表（月次）」とGMOコイン売買代金より当社作成

目標

連結配当性向

60% (年4回配当)

1株当たり 配当金	Q1	Q2	Q3	期末	年間
2020年 12月期	11.94円	12.40円			
2019年 12月期	2.59円	8.03円	9.02円	6.14円	25.78円

決算概要

事業概況

■ Appendix



2021年12月期
営業利益目標

200

億円

(参考) 2018年12月期 118億円、2019年12月期 97.6億円

主力商品・店頭FX

- ・ 収益性改善プロジェクト進捗中
さらなる収益率向上に向け、リテール、
BtoB双方の改善施策を着実に遂行

海外事業・タイ王国

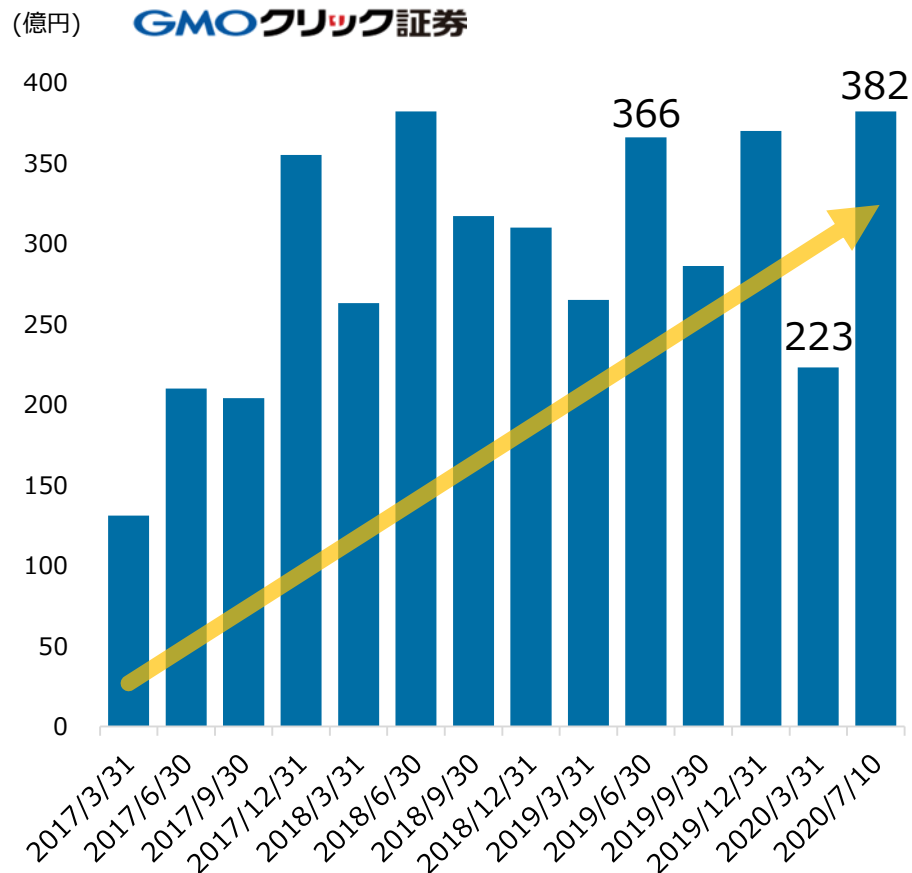
- ・ 営業利益が単月黒字化
- ・ 優位な外部環境を生かし、信用残高
No.1を目指す

成長分野・CFD

- ・ 口座数・取引人数が堅調に推移
マーケット拡大とシェアNo.1を確固たる
ものにすべく、積極的な投資を継続

新規事業

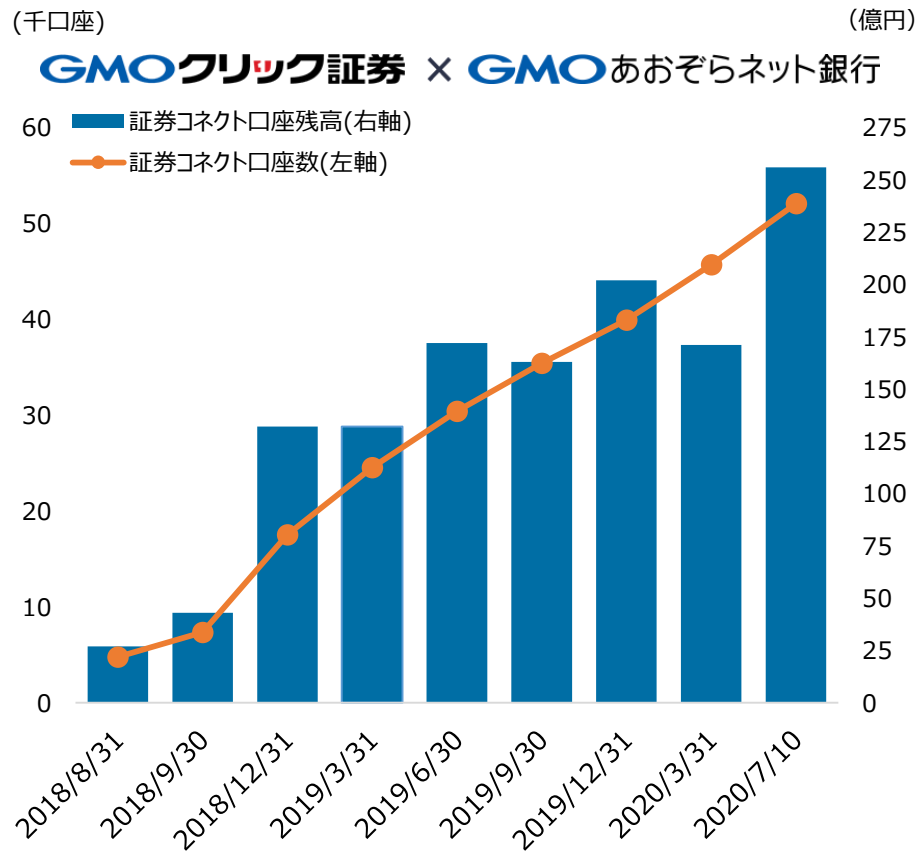
- ・ 社会的なニーズが高く、今後成長が
見込まれる領域において、新規事業の
立ち上げを検討



貸株残高は堅調

280～400億円で推移

国内株式 | 証券コネク口座数・残高の推移



銀行・証券の口座連携サービス

口座数・残高とも
堅調に推移

PLの四半期推移

(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
営業収益	6,905	8,965	9,048	7,581	10,365	9,699
受入手数料	1,063	982	1,047	834	1,329	1,036
トレーディング損益	4,751	6,839	6,821	5,488	7,934	7,630
金融収益	910	975	1,015	1,090	914	866
その他の営業収益	24	24	24	27	42	27
その他の売上高	156	143	138	140	143	139
金融費用	371	456	462	461	416	387
売上原価	117	108	102	105	111	107
純営業収益	6,416	8,400	8,483	7,014	9,836	9,205
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787	5,390
営業利益	1,348	2,936	3,345	2,132	4,048	3,815
営業外収益	2	4	1	160	4	29
営業外費用	36	65	117	24	232	6
経常利益	1,314	2,875	3,229	2,267	3,820	3,838
特別利益	88	88	88	88	7	11
特別損失	398	0	0	115	5	97
税金等調整前四半期（当期）純利益	1,004	2,964	3,318	2,240	3,823	3,751
法人税等	468	914	1,113	768	1,330	1,287
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	617	1,888	2,122	1,444	2,344	2,435

営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
証券・FX事業	6,239	7,285	7,803	6,641	9,021	8,869
株式・ETF等※	467	408	421	414	516	538
(内、株式・ETF等委託手数料)	419	366	369	373	473	493
先物・オプション	53	57	60	35	88	64
くりっ365	143	122	138	90	196	135
通貨関連店頭デリバティブ	4,093	5,124	5,549	4,449	5,800	4,873
CFD・株BO※	537	554	586	525	1,484	2,369
金融収益	910	975	1,015	1,090	914	866
その他	33	43	31	35	21	21
暗号資産事業	507	1,532	1,105	798	1,197	688
暗号資産	507	1,532	1,105	798	1,197	688
その他	158	146	140	143	145	142
その他	158	146	140	143	145	142
調整額	△0	1	△0	△1	△0	0
調整額	△0	1	△0	△1	△0	0
営業収益合計	6,905	8,965	9,048	7,581	10,363	9,699

※株式・ETF等は、株式・maneo・投資信託の取引から得られる受入手数料を含む
 ※CFDは、一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む

販売費及び一般管理費の四半期推移

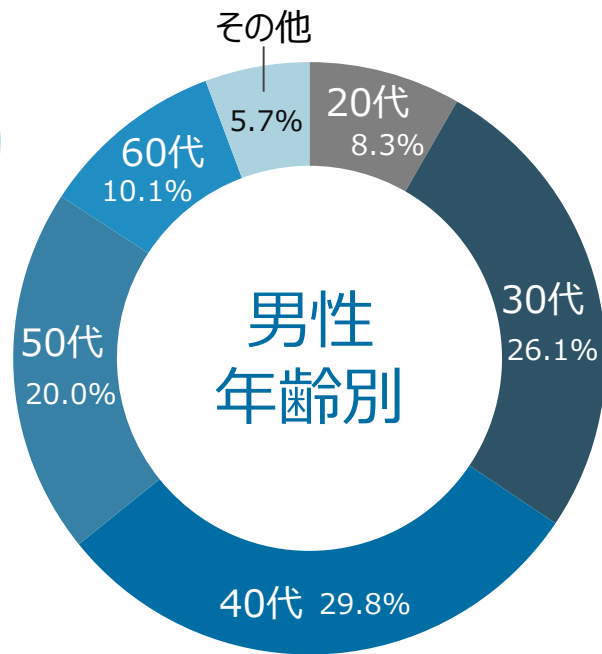
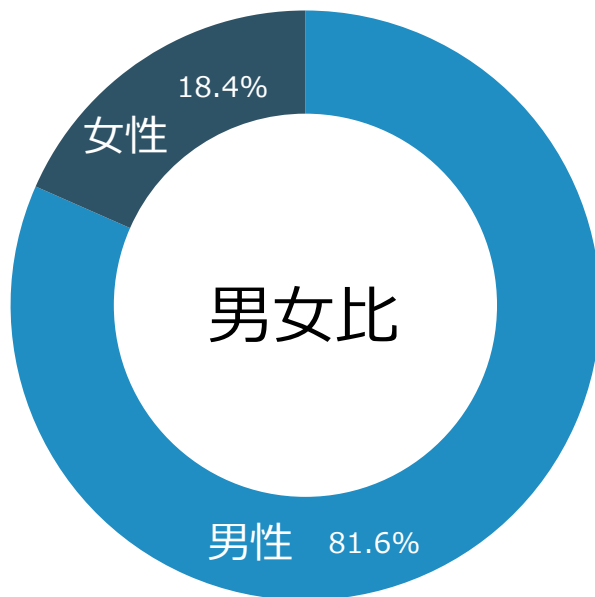
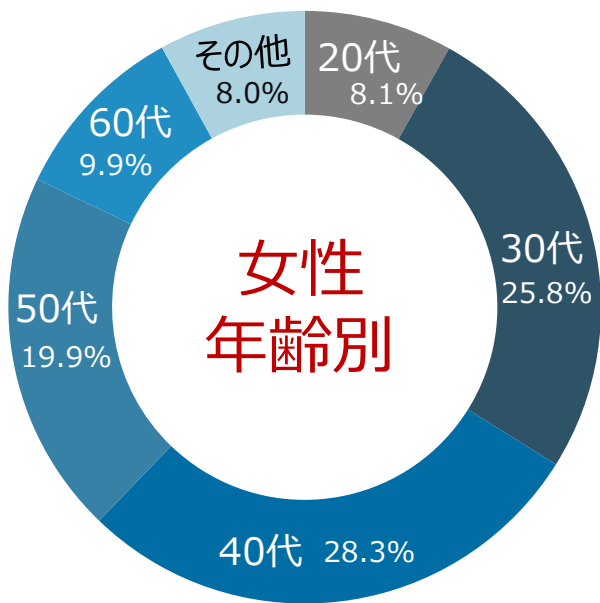
(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
取引関係費	2,049	2,287	2,062	1,634	2,188	2,048
（内、広告宣伝費）	1,134	1,208	1,087	840	984	924
人件費	921	996	979	973	1,368	1,277
不動産関係費	738	691	731	830	797	745
事務費	775	938	857	792	770	658
減価償却費	226	247	237	276	242	235
租税公課	155	193	186	214	223	246
貸倒引当金繰入額	114	△3	△7	△4	80	69
のれん償却額	40	40	40	40	40	40
その他	45	71	49	123	75	68
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787	5,390

主要KPIの四半期推移

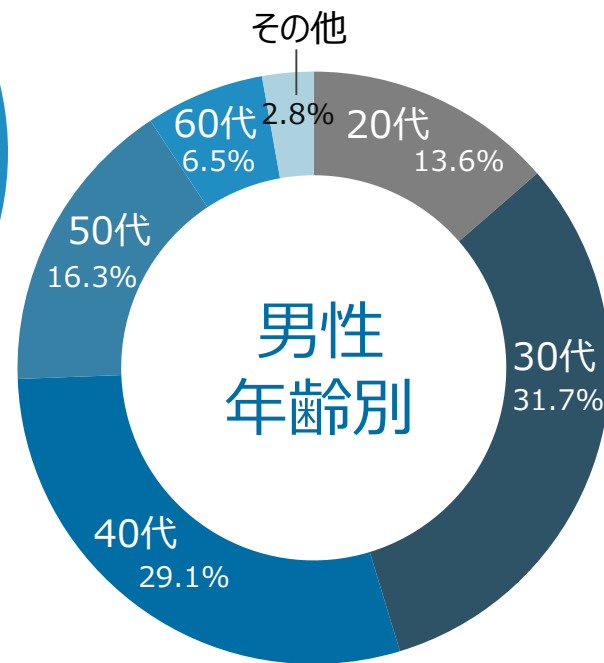
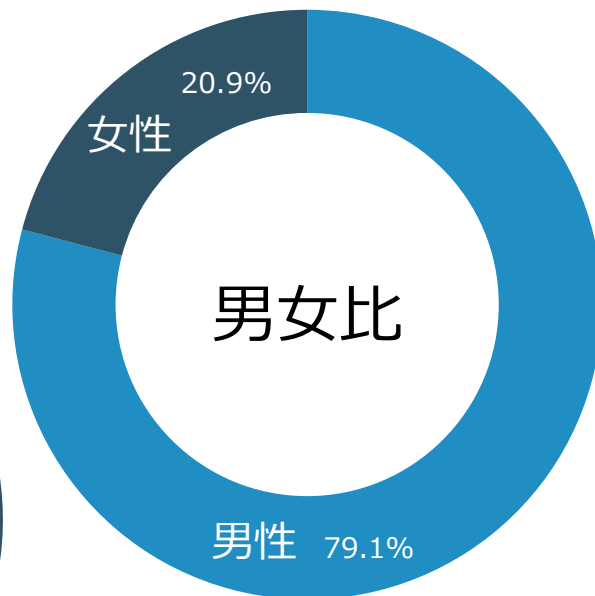
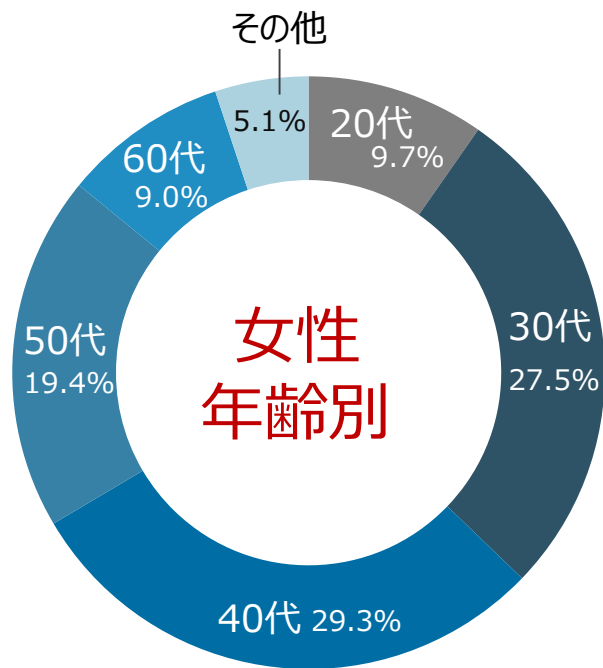
	2019年12月期				2020年12月期	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
GMOクリック証券						
株式						
株式売買代金 (百万円)	2,977,658	2,532,187	2,425,324	2,710,198	3,535,830	3,481,600
株式約定件数 (件)	2,701,263	2,269,341	2,231,480	2,353,249	3,056,903	3,152,972
信用取引残高 (百万円)	103,215	81,684	96,409	98,425	71,124	82,518
店頭FX						
店頭FX売買代金 (億円)	1,916,955	1,662,821	1,956,117	1,660,877	3,238,712	3,229,294
店頭FX取引数量 (百万通貨)	1,731,425	1,549,229	1,851,568	1,490,629	3,098,721	3,092,878
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	155,938	167,526	173,763	174,638	173,053	188,282
CFD						
CFD売買代金 (億円)	54,483	53,267	51,788	43,186	137,874	154,587
全商品						
全商品預り資産 (百万円)	703,860	697,302	709,722	740,559	683,938	841,998
口座数						
証券取引口座数 (口座)	385,558	397,061	407,232	415,980	429,910	444,357
FXネオ取引口座数 (口座)	598,758	618,611	636,147	649,160	666,827	682,580
CFD取引口座数 (口座)	99,749	106,430	113,178	118,638	129,343	140,012
FXプライムbyGMO						
店頭FX売買代金 (億円)	139,182	77,426	104,338	74,237	167,150	190,115
店頭FX取引数量 (百万通貨)	131,399	74,333	103,074	68,251	174,286	196,551
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	17,980	18,991	19,622	17,368	18,221	18,357
取引口座数 (口座)	191,050	195,620	199,138	201,364	205,343	207,590
GMOコイン						
暗号資産売買代金 (百万円)	535,127	4,177,468	3,142,508	1,449,178	2,618,831	3,018,581
取引口座数 (口座)	245,639	271,122	289,970	299,333	311,553	319,423

証券取引口座



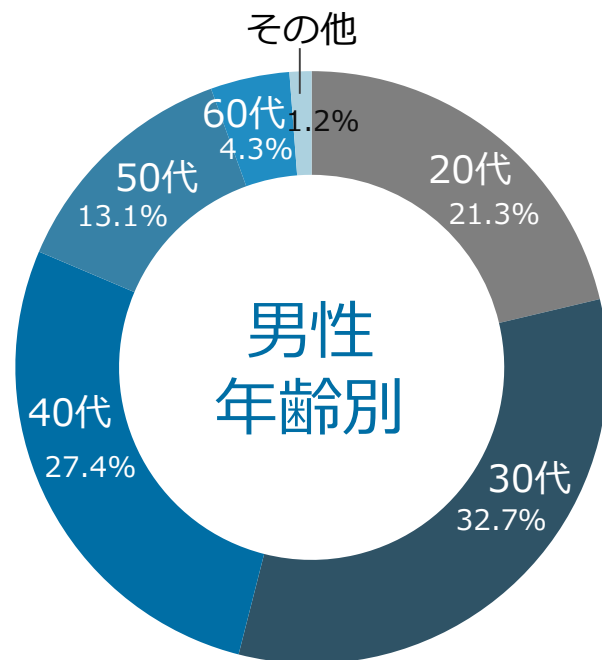
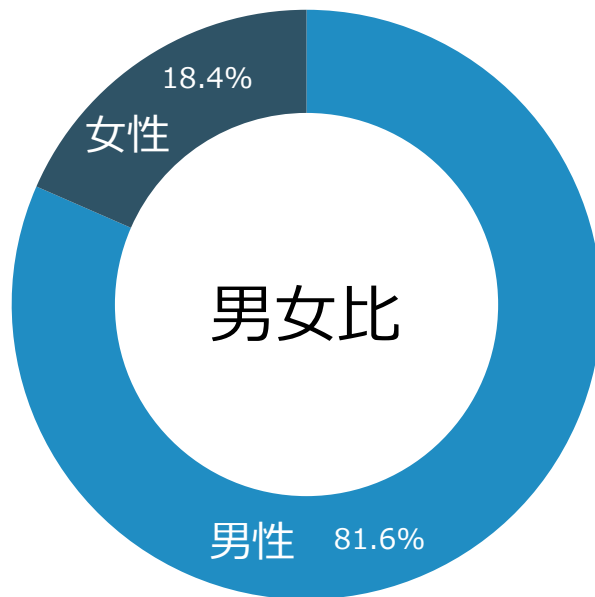
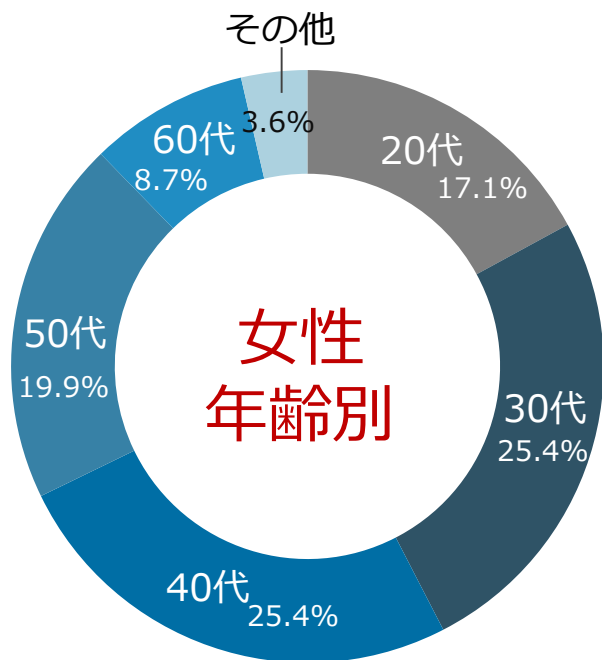
2020年6月末日現在

FX専用取引口座



2020年6月末日現在

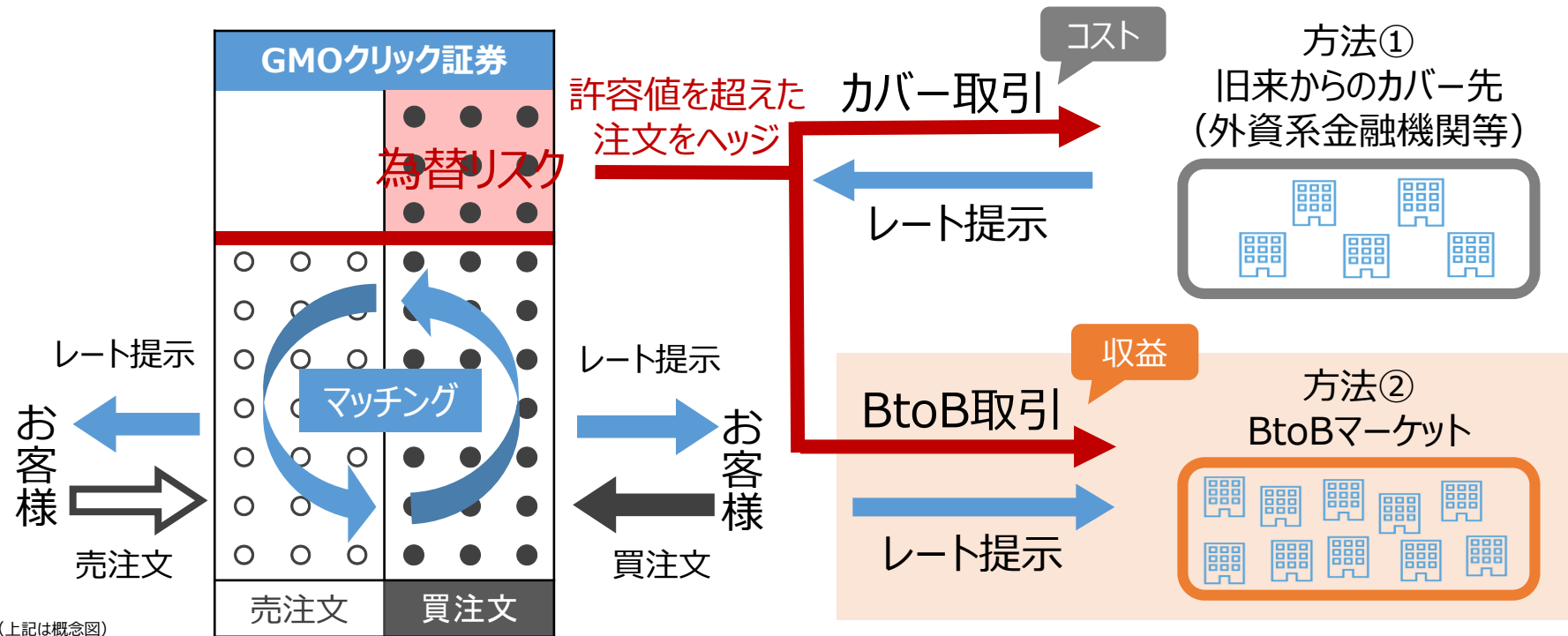
暗号資産取引口座



2020年6月末日現在

ビジネスモデル（店頭デリバティブ取引）

- 効率的なマッチングと、ポジションの保有リスクをヘッジする徹底した管理を追求
- 新たなヘッジ方法として「BtoB」を試行中、これまでのカバーコストを収益へ

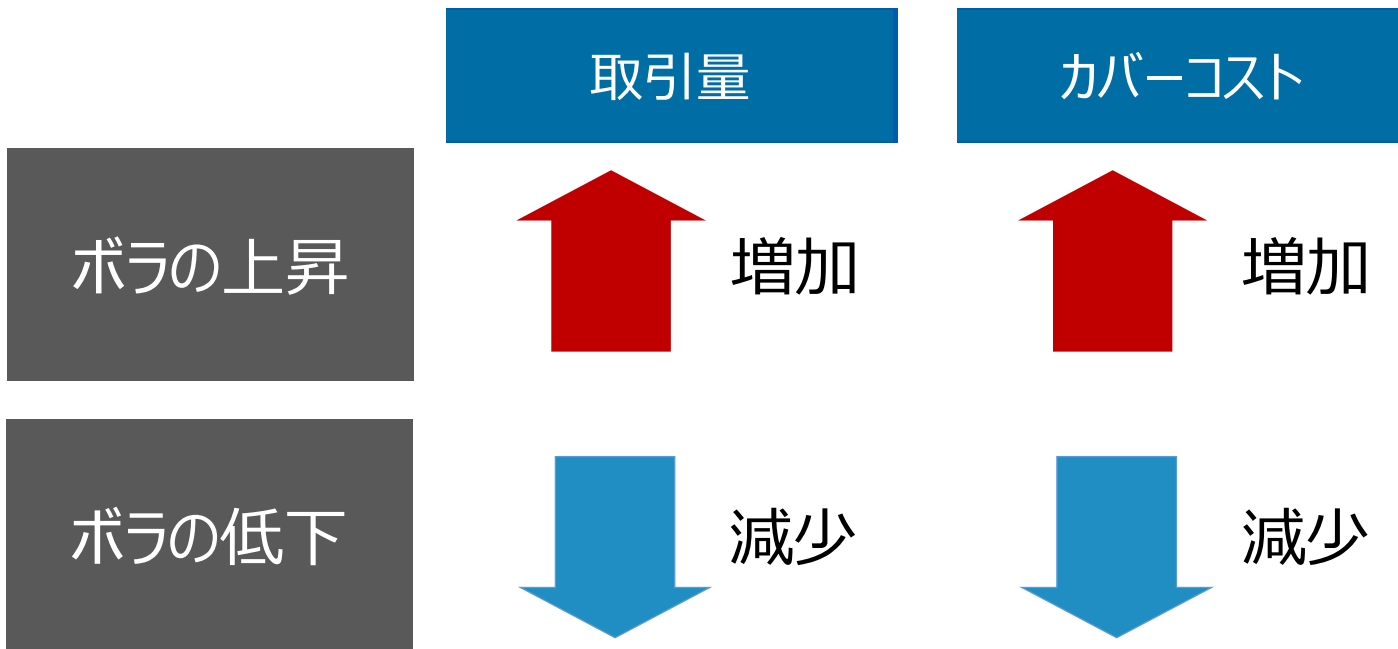


(上記は概念図)

ボラティリティと収益の関係

収益
構造

$$\text{対顧客取引} \quad \text{カバー取引} \\ (\text{対顧客スプレッド} \times \text{取引数量}) - (\text{カバースプレッド} \times \text{カバー数量})$$



(上記は概念図)

免責事項

本資料には、2020年7月29日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部当社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。